

## クレイグ・ガゼイ氏講演会

# 「For ONE For ALL」

## ～愛娘のために何が～



僕にとって一番大切なのは家族。  
悲しみはどんな時に訪れるかわからないけど、  
僕には、9歳の愛娘を失うという形で訪れた。  
病魔と闘うジェシカ、そしてジェシカの死・・・  
ジェシカは僕に前向きに生きる勇気を与えてくれた。

クレイグ・ガゼイ



クレイグ・ガゼイ氏  
Craig Goozee (43歳)

豪州ストレンクス&コンディショニング協会認定レベル4コーチ  
(レベル3以下のコーチを指導する立場のコーチ)

毎年オーストラリア・デー(建国記念日)にはアンバサダー(大使)  
としてオーストラリアの各都市で講演をしている。

当日集められました募金は、小児がん専門  
施設の建設費用として「チャイルド・ケモ・  
ハウス」へ寄付されます。



『チャイルド・ケモ・ハウス』とは  
小児がん治療中の子どもたちとその  
家族のQOL(Quality Of Life-生活の  
質)に配慮した日本で初めての専門  
施設設立を目指すNPO法人です。

彼を書いた本「FOR ONE FOR ALL」が豪州で出版されています。

スポーツを愛した父親クレイグを元気づけるため、娘はクレイグに願い事をします。  
それはシドニー～ゴールドコースト(1,000キロ)を彼の得意なサーフスキーで漕ぎ切ること。  
クレイグは10mもあるサメの襲撃の恐れと闘いながら、それを成し遂げます。

17日間の闘いの途中、彼は立ち寄った小さな街で自分の挑戦の講演をして  
娘の治療費を募金します。最終的に152,000豪ドルの募金が集まりました。

抗がん剤のためにすべての髪の毛を失った娘は、再びクレイグに願い事をします。  
今度はパース～シドニー(5,000キロ)を  
マラソンと自転車とサーフスキーで走破することでした。

彼は弱っていく娘との約束を果たします。

それがオーストラリア中の話題になり、  
彼の講演によって312,000豪ドルが募金されました。  
しかし、クレイグの願いは叶わず、幼い命の炎は消えてしまいます。  
クレイグは集めた募金のすべてを小児癌の基金として寄付し、  
その後も活動を続けています。



「For ONE For ALL」  
クレイグ・ガゼイ著



日時：2007年4月10日(火) 13:00～15:00

会場：品川プリンスホテル

メインタワー(旧新館)34階「釧路」

参加費：無料

定員：120名

お問い合わせ：TEL 03-3238-5361 FAX 03-3238-5386  
会場住所：東京都港区高輪4-10-30 TEL 03-3440-1111

主催：トラベルビジョン株式会社



後援：カンタス航空



返信先：トラベルビジョン株式会社  
FAX 03-3238-5386

クレイグ・ガゼィ氏講演会

**「For ONE For ALL」**  
**～愛娘のために何が～**



日時：2007年4月10日（火）13：00～15：00  
会場：品川プリンスホテル  
メインタワー（旧新館）34階「釧路」

御出席

御欠席

御芳名： \_\_\_\_\_

御役職名： \_\_\_\_\_

御社名： \_\_\_\_\_

お電話番号： \_\_\_\_\_

ファックス番号： \_\_\_\_\_

上記をご記入の上、3月30日までにファックスにてご返信くださいますようお願い申し上げます。